

これで安心!

面接テクニック!

面接をパスしてやりがいある
理想のお仕事を手に入れよう♪



面接の際の服装はきちんとしよう。

普段着といわれてもスーツは着用するのがベストです。スーツ着用勤務ではなくても、スーツを着て面接に臨みましょう。皺やよごれなどは事前によくチェックをしましょう。

言葉遣いに気を付けよう

最低限、丁寧な言葉遣いをするよう心がけましょう。丁寧すぎるのも面接慣れしているようで、印象がよくありません。自然に丁寧な言葉遣いができるように、事前に練習しておきましょう。

その会社を選んだ理由の答え方

「将来性がある」や「目指している分野だから」などの答えもいいですが、面接官はその手の回答は聞き飽きています。本当にその会社をわかっているかどうかが問われます。志望する会社についての事柄は、事前にしっかり調べておきましょう。

自信を持ちましょう

自分に自信があり、会社の為に尽力してくれる方を会社は求めています。しかし自信に裏打ちされた実力が必要です。口先だけで乗り切るのはやめましょう。就職マニュアル等で、テクニックを磨くより資格取得に努めて、それを自信に面接に臨みましょう。

緊張してどうしようもない 場合の対処法

面接の目的は、「緊張しないこと」ではなく「面接に受かること」です。「緊張していたら自分らしさを出せない」そう思うでしょうが面接官は「面接を受ける人は緊張して当たり前」と思っています。「緊張してても大丈夫! 緊張しているなりにベストを尽くそう」と心がけることが大事です。

知らないことを 聞かれたときの答え方

質問の答えがわからない場合などは、「勉強不足です。申し訳ありません。」と素直に答えましょう。決してごまかそうとしたり、話をすり替えたりしないようにしましょう。更に、その場かぎりにせず、後日しっかり調べて、次に聞かれたときは答えられるようにしておきましょう。

ワンポイント

選考時、ほとんど同じスキルの選考者がいた場合…、採用担当者は非常に悩むでしょう。更に絞り込むには、スキル以外の要素を見て選ばなければならなくなります。つまり会社との相性が重要視されてくるのです。「頑張ります!」この言葉から想像できる人物像はどんな人でしょうか? 言わない人と比べて、好印象で、職場環境にも溶け込もうと、努力してくれそうではありませんか? 自分を精一杯アピールするのも大事ですが、最後に一言、

「頑張ります!」の気持ちはしっかりと伝えましょう!